

3 α -ヒドロキシステロイド脱水素酵素、組換え

Cat. No. NATE-1138

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明

酵素学において、3 α -ヒドロキシステロイド脱水素酵素 (B特異的) (EC 1.1.1.50) は、次の化学反応を触媒する酵素です: アンドロステロン + NAD(P)+ \leftrightarrow 5 α -アンドロスタン-3,17-ジオン + NAD(P)H + H+。この酵素の3つの基質はアンドロステロン、NAD+、およびNADP+であり、4つの生成物は5 α -アンドロスタン-3,17-ジオン、NADH、NADPH、およびH+です。この酵素は酸化還元酵素のファミリーに属し、特にNAD+またはNADP+を受容体とする供与体のCH-OH基に作用するものに分類され、より具体的にはヒドロキシステロイド脱水素酵素のグループに属します。

用途

胆汁酸は3 α -ヒドロキシステロイド脱水素酵素の基質の一つです。3 α -ヒドロキシステロイド脱水素酵素は、臨床においてヒドロキシステロイドの脱水素反応を触媒するために使用されます。したがって、HSDは臨床的に総胆汁酸を抽出するために使用されます。

別名

ヒドロキシプロスタンジン脱水素酵素; 3 α -ヒドロキシステロイド酸化還元酵素; ステロゲノスト 3 α ; 3 α -ヒドロキシステロイド脱水素酵素 (B特異的); 3 α -ヒドロキシステロイド 3-脱水素酵素 (B特異的); 3 α -ヒドロキシステロイド:NAD (P)+ 3-酸化還元酵素 (B特異的); EC 1.1.1.50

製品情報

外観

白い粉末、凍結乾燥された

EC番号

EC 1.1.1.50

CAS登録番号

9028-56-2

分子量

About 28 kDa (SDS-PAGE detection)

純度

90% (SDS-PAGEテスト)

活性

約50U/mgの粉末

等電点

4.8

最適pH

7.0-9.0

活性化因子

EDTA

阻害剤

Hg2+, Ag+

緩衝液

20mM トリス、pH8.0

単位定義

1ユニットは、25°CでpH8.9の条件下で1 μ molのアンドロステロンの酸化を1分あたり触媒します。

保管・発送情報

保存方法

4°C、長期保存のために-20°Cで保管してください。